

# DBS グループ・ホールディングス

## 2014/12 期 2Q(4-6 月)は堅調、通期も大幅増益へ

**フィリップ証券株式会社**

### シンガポール | 銀行 | 業績レビュー

BLOOMBERG DBS:SP | REUTERS DBSM.SI

- 2014/12 期 2Q (4-6 月) の総収益は前年同期比 0.2%増の 23.1 億 SGD、純利益は同 9.2%増の 9.7 億 SGD となった。
- 非資金利益は同 18.4%減の 7.6 億 SGD と減収になったが、資金利益は同 12.7%増の 15.6 億 SGD と非資金利益の減収分を補った。
- 2014/12 期通期の市場見通しは総収益が同 9.0%増の 97.3 億 SGD、純利益が同 9.1%増の 40.1 億 SGD となった。

#### What is the news?

2Q は、トレーディング・その他の手数料収入が前年同期比 43.8%減の 2.5 億 SGD となったほか、証券・投資銀行の手数料の減収も響き、非資金利益は同 18.4%減の 7.6 億 SGD となった。ただ、堅調なローン業務から、主力の資金利益は同 12.7%増の 15.6 億 SGD となり非資金利益の減収分を補った。資金利益マージン率は四半期ベースで 2013/1Q 以降 6 期連続で過去最高を記録した。今期は、引続きコスト管理にも注力し、収入に対するコストの比率 (Cost/Income) は 2011 年から 2014/2Q まで 50% 以下と健全な水準を維持している。これらを背景に、グループの純利益は同 9.2%増の 9.7 億 SGD となった。

主力のローン業務が堅調に伸びたため、貸出残高は同 9.7%増の 2,570 億 SGD となった。USD の預金や SGD の普通預金口座の増加が寄与、預金残高は同 8.7%増の 2,990 億 SGD となった。貸出残高が拡大するとともに、同グループは資産の質も向上している。グループ全体の LDR 率 (LDR = 貸出残高/預金残高) は 86%で前年同期並みとなり、SGD や非 SGD の LDR 率もそれぞれ 77%、96%の水準といずれも 100%以下の健全な状態を維持している。

同グループは資産安全性の改善を推進。不良資産 (NPA) は 2014/1Q 比 11.0%減の 24.3 億 SGD となり、不良債権比率は (NPL Ratio) 2014/1Q の 1.0%から今期の 0.9%へ引き下げた。また、不良資産に対応する引当金のカバレッジ比率 (引当金/不良資産) は上昇し史上最高を更新した。

#### How do we view this?

2014/1H の売上高は前年同期比 3%増の 47.6 億 SGD、純利益は同 9%増の 20.0 億 SGD と売上高、純利益ともに過去最高を記録した。1H の配当は 0.28SGD/株を発表し、2013/1H と一致。安定推移の業績動向に加え、健全な各指標は市場の評価を高めるため、今後の業績と株価動向が注目される。

#### 業績推移

※参考レート1SGD=85.49円(2014/9/17終値時点)

事業年度	2011/12	2012/12	2013/12	2014/12F	2015/12F
総収益(百万SGD)	7,631	8,064	8,927	9,730	10,675
当期純利益(百万SGD)	3,035	3,809	3,672	4,006	4,286
EPS(SGD)	1.30	1.57	1.50	1.61	1.73
PER(倍)	14.03	11.62	12.16	11.33	10.54
BPS(SGD)	11.99	12.96	13.61	14.89	15.97
PBR(倍)	1.52	1.41	1.34	1.22	1.14
配当(SGD)	0.56	0.56	0.58	0.60	0.63
配当利回り(%)	3.07	3.07	3.18	3.29	3.45

(出所: 会社公表資料やBloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

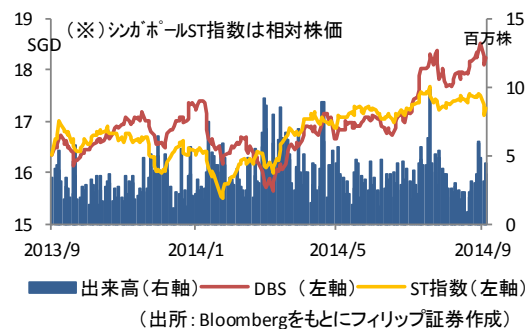
 配当予想 (USD) 0.60 (予想はBloomberg)  
 終値 (SGD) 18.24 2014/9/17

#### 会社概要

1968年設立され、アジア最大の金融機関の一つである。東南アジア、南アジアと中国市場を中心に世界17市場において250以上の支店を展開している。消費者に多岐にわたる金融サービスを提供し、アジアや中東などの中小企業および法人向けにもサービスを提供する。リテール銀行として、シンガポールと香港を中心に事業を展開し、一般銀行業務、資金調達、資産運用などにおいて優位を確保している。

#### 企業データ (2014/9/18)

ベータ値 1.09  
 時価総額 (百万SGD) 44,724  
 3ヵ月平均売買代金 (百万SGD) 59.38  
 株価と52週株価レンジ (高安) 15.65 - 18.56  
 0% 50% 100%



#### 主要株主 (2014/9/17)

(%)  
 1. Temasek Holdings (Private) Ltd 28.98  
 2. Commonwealth Bank of Australia 1.68  
 3. Black Rock 1.37  
 (出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

袁鳴

ming.yuan@phillip.co.jp

+81 3 3666 0707

# DBS グループ・ホールディングス

2014年9月18日

## 【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。